



# SIC ANNUAL REPORT 2023

令和5年度事業報告

令和6年8月31日



株式会社さがみはら産業創造センター  
Sagamihara Incubation Center Ltd.

## 企業理念

総合的なインキュベーション活動を通じて  
地域経済の発展に貢献します。



## INDEX

### 1 賃貸事業

#### ーラボ・オフィスー

1 SIC 全体	p 1. 2
2 SIC-1	p 3. 4
3 SIC-2 Creation Lab. / R&D Lab.	p 5. 6. 7. 8
4 SIC-3	p 9. 10
5 EN-Garege	p 11
6 入居企業交流、施設維持・管理	p 12

### 2 SIC 実施事業

#### ー経営サポートー

1 企業支援、支援ネットワーク	p 14
2 セミナー	p 15
3 さがみはら表面技術研究所	p 16
4 海外展開支援事業 (台湾ビジネスサポート事業)	p 16
5 インキュベーションコンサルティング	p 17
6 視察・研修	p 17

#### ープロジェクトー

7 ロボット導入支援事業	p 18
8 DX化促進支援事業	p 19
9 首都圏南西地域連携サポート事業	p 20
10 カーボンニュートラル事業 (大和市)	p 21
11 中小企業コンサルティング事業 (綾瀬市)	p 21
12 生産性向上事業 (西条市)	p 22

#### ー人材ー

13 さがみはら子どもアントレプレナー体験事業	p 23
14 『アントレ・チャレンジ』プロジェクト	p 24
15 サガツクナビ (地元企業と学生との出会いをつなぐ)	p 24
16 SIC 職場リーダー養成塾	p 25
17 サテライト・ゼミ	p 26
18 SIC 経営塾	p 26

### 3 SIC 会社概要

1 さがみはら産業創造センターの歩み	p 27. 28
2 財務状況	p 29. 30
3 競争的資金の獲得	p 31
4 SDG's の取り組み	p 32
5 メディア掲載	p 33
6 広報紙「かわらばん」の発行	p 34
7 株主と役員	p 35

# 賃貸事業

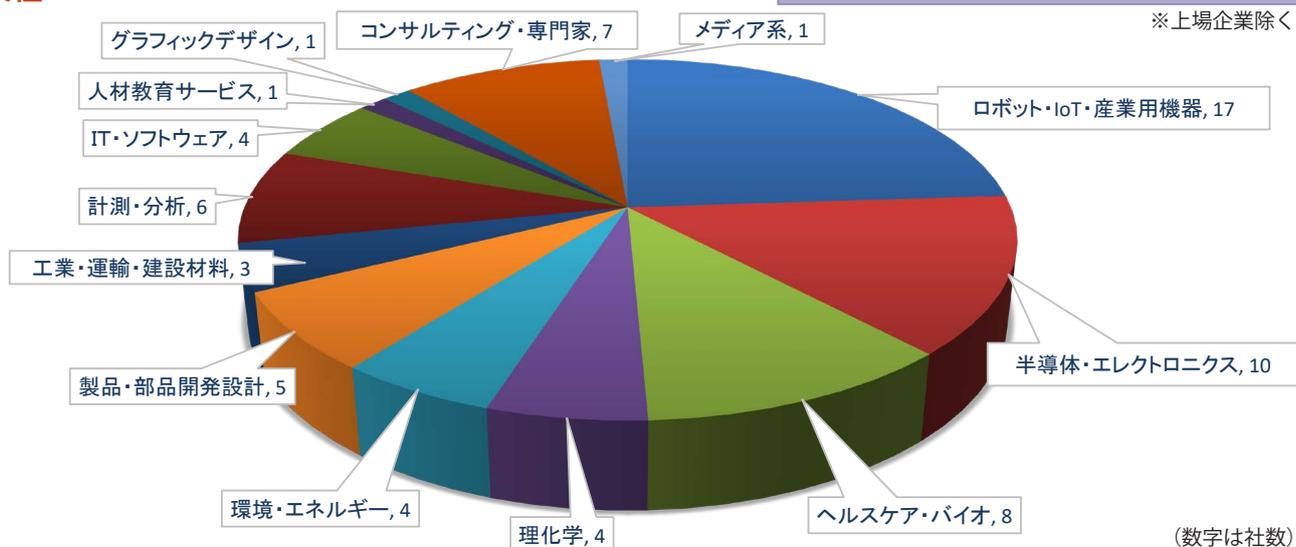
## 成長段階に応じた作業スペースの提供

### 1-1-1

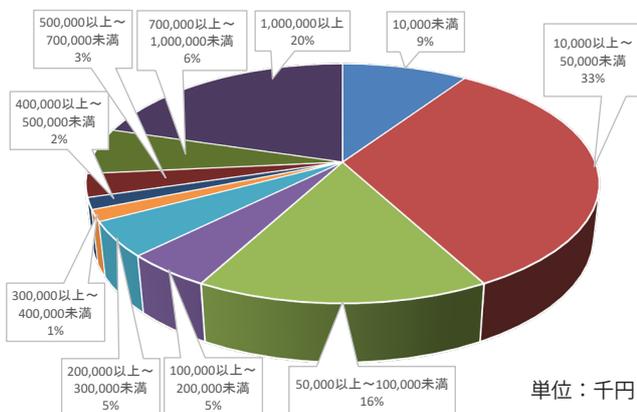
#### SIC全体

#### 入居企業データ (令和6年3月末)

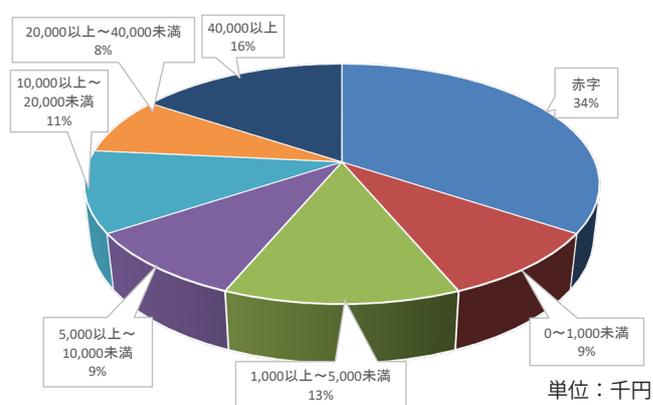
#### 業種



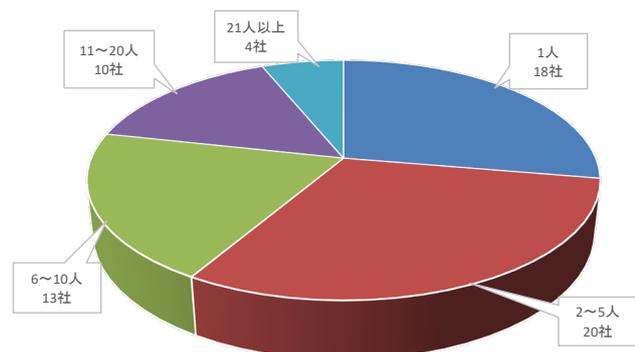
#### 売上高



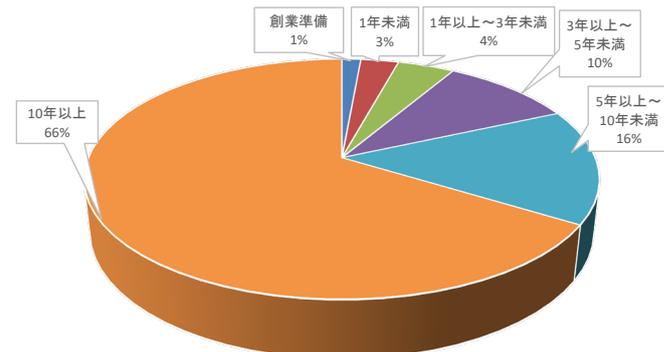
#### 最終利益 (税引き後利益)



#### 雇用



#### 創業年数



# 1-1-2

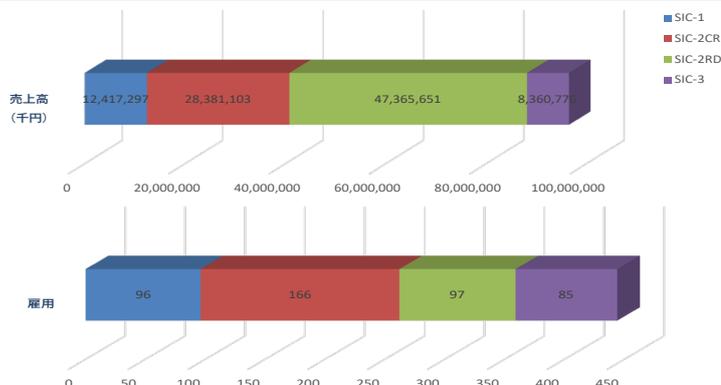
## SIC全体

## 入居企業データ (令和6年3月末)

**売上高** 96,524,827 千円  
(上場企業除く)

**雇用** 444 人

**入居企業メディア掲載数**  
19社 36件



### 知的財産 (令和5年度内)

	特許		実用新案		意匠		商標	
	企業数	件数	企業数	件数	企業数	件数	企業数	件数
出願数	12	252	1	3	2	9	4	792
うち海外	3	141	0	0	1	7	1	760
権利化数	4	10	1	3	0	0	4	77
うち海外	0	0	0	0	0	0	0	0

### 研究開発補助金 ◇ 展示会出展 ◇ 新製品・新サービス (令和5年度内)

研究開発補助金 6社 7件

神奈川県県内産業 DX プロジェクト支援事業、中小企業等事業再構築促進補助金、皮膚機能性研究基盤構築事業、きらぼしベンチャー研究開発支援事業、令和4年度中小企業経営支援等対策費補助金、社会変革と物流脱産業化を同時実現する先進技術促進事業

展示会出展 (海外開催含む) 23社 45件

2023 国際ロボット展、ドリンクジャパン 2023、オートモーティブワールド、震災対策技術展、MF-TOKYO2023、TECHNO-FRONTIER2023、IPF Japan 国際プラスチック 2023、Edge Tech+2023、高機能塗料展、コーティングジャパン、車載 Ethernet2023、第15回国際スマートグリッド EXPO、バンコク日本博 2023、空飛ぶクルマ展、防災産業展 2024、労働安全衛生展、セミコン WEST USA、化粧品産業技術展、CITE JAPAN2023 (パシフィコ横浜)、日本顕微鏡学会第79回学術講演会、日本金属学会 2023 年春期講演大会、軽金属学会第144回春期大会、日本金属学会 2023 年秋期講演大会、Bio Japan2023、ものづくりワールド (九州)、機械要素技術展、Compumag2023 (国際会議)、たま未来・産業フェア、機械要素技術展、新技術創出交流会、OPIE23、MEX 金沢、産業交流展 2023、テクニカルショウヨコハマ 2024、ワイヤレスジャパン 2023、北海道土木建築未来技術展、SEECAT2023、ビジネス EXPO、西武信金ビジネスフェア、名古屋計測・検査・センサ展、画像センシング展 2023、国際画像機器展 2023、SEMICON Japan2023、テクノフロンティア 2023、KSP 協創マッチングフォーラム

新製品・新サービス 19社 33件

分析事業 (水処理試験、計量証明事業、炭素材評価・分析、その他受託分析)、エヌパット(株)カスタマーサポートサービス、医学研究及び実験の補助サービス、サイクロミックス・エボ、エアミックス・プラス、CO2 見える化キット、光給電モジュール、CareRay 社 CareVision 1313HR、汚卵洗浄装置 バブルフレッシャー、赤鶏死亡検出用ロボココ、グリス用ワックス、プアガムコート、ワカメエキス、μ XS030DCV2 (DC サーボドライバ)、YD2430B1 (モータコントローラ)、μ -EXCEL (交流電界版)、μ -AE (3次元交流電磁界)、femto-Spotter、協働ロボット CRB15000 10kg 可搬、協働ロボット CRB15000 12kg 可搬、産業用ロボット RB6710、産業用ロボット IRB6720、耐汗性を耐黒変性に優れた ZAM 用耐指紋処理剤、屋外用 Wi-Fi6 対応、MOIO 産業用ルーター、HWG-3100-SS、IPC-600P-TX/RX、HTX-E2000NN、オートケミカル関連商品 31 商品、特殊洗浄剤 1 品、防腐剤 1 商品、Teshedule (勤怠管理システム)、SLG-150V-NTR (1300/1450/1550nm)、リアルタイム異物検出装置レベルアップ

# 1-2-1

## SIC-1 Startup Lab. (インキュベーションセンター)

### 施設概要

2000年4月、スタートアップ企業育成のインキュベータとして整備。事業用途に合わせた5タイプ47室の貸室、受付、ロビー、商談室、会議室、屋上実験場を備えています。1階には、コワーキングエリア「EN-Garage」を設け、利便性に富んだ場を提供します。

### 入居対象

＜新規創業者＞

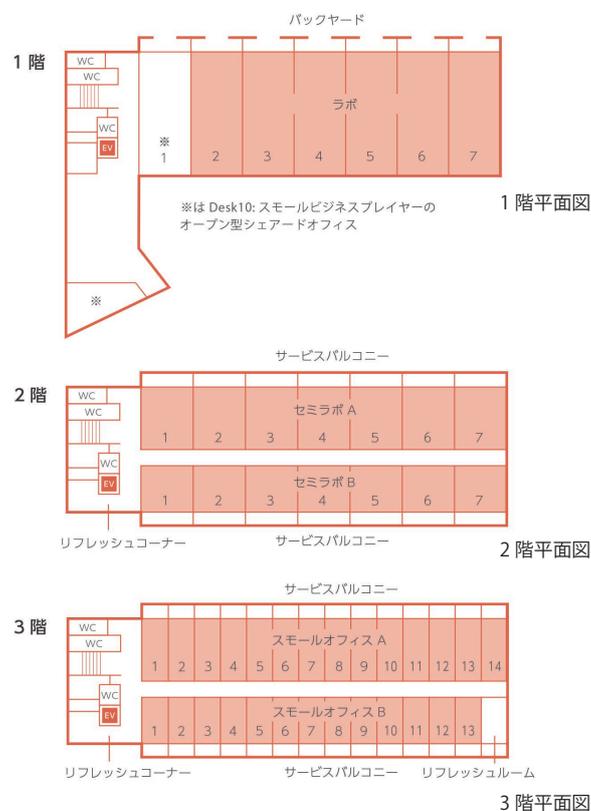
- ・創業準備中または創業間もない企業および個人
- ・研究開発により、新技術や新製品の創出を図り、その事業化を目指す創業間もない企業および個人

＜企業＞

- ・新分野進出により経営基盤の強化を目指す中小企業
- ・研究開発により新技術や新製品の創出を図り、その事業化を目指す中小企業

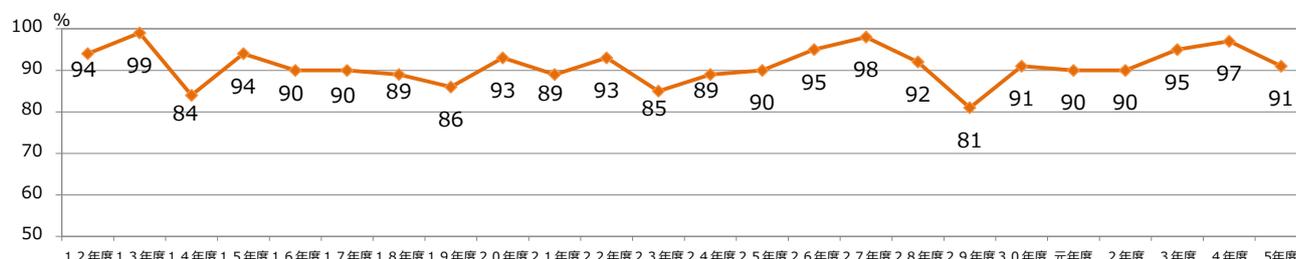
### 入居期間

3年間(2年間の再契約が2回可)



	ラボ	セミラボ A	セミラボ B	スモール オフィス A	スモール オフィス B
設置階	1階	2階		3階	
部屋数	6室	7室	7室	14室	13室
床面積	94.5㎡	47.3㎡	31.5㎡	23.6㎡	17.3㎡

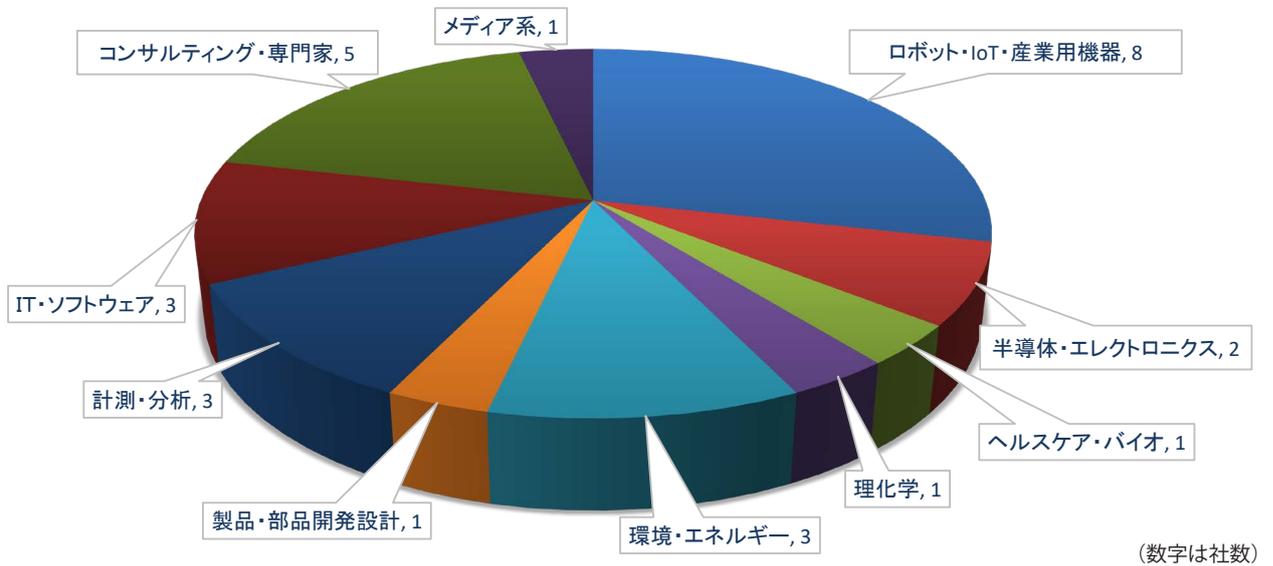
### 入居率 (賃料ベース)



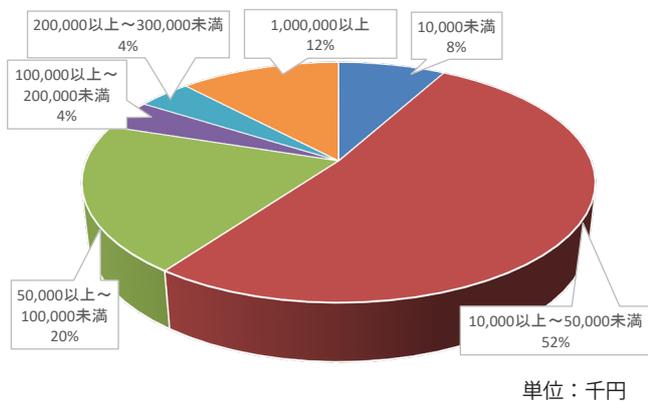
# 1-2-2

## SIC-1 Startup Lab. 入居企業データ (令和6年3月末)

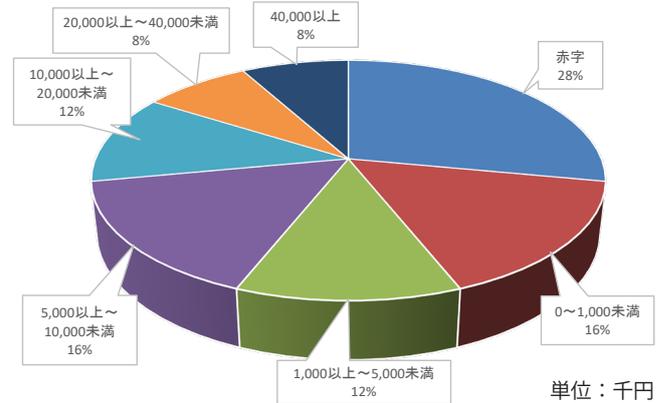
### 業種



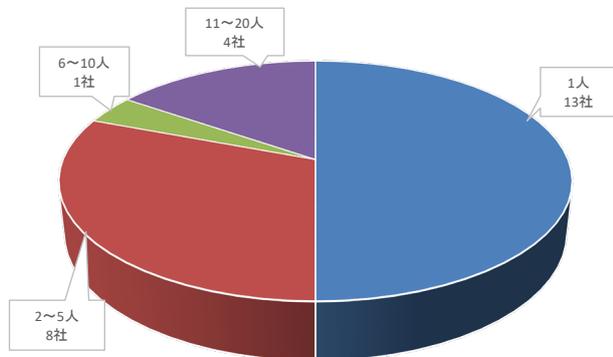
### 売上高



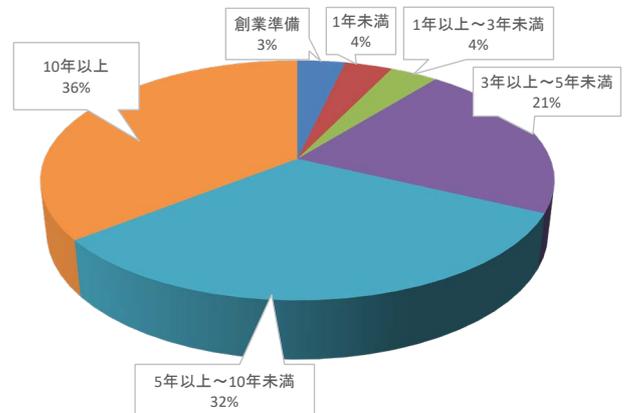
### 最終利益 (税引き後利益)



### 雇用



### 創業年数



売上高合計	12,417,297 千円
雇用者合計	26社 96人

# 1-3-1

## SIC - 2 Creation Lab. (ポストインキュベーションセンター)

### 施設概要

2002年4月、研究開発企業と成長企業へ良質な操業環境を提供するポストインキュベータとして整備。最大200㎡まで拡張できる研究開発型のセミラボと事業活動用のオフィスの2タイプ48室の貸室を備え、1階には経験豊かなインキュベーションマネージャー8名を配置しています。

### 入居対象

#### <企業>

- ・創業期を経てさらなる規模拡大を目指す企業
- ・新分野進出によりさらなる規模拡大を目指す企業
- ・優れた技術・サービスを保有し、株式公開を目指す企業
- ・企業の研究開発部門

#### <産学連携企業等>

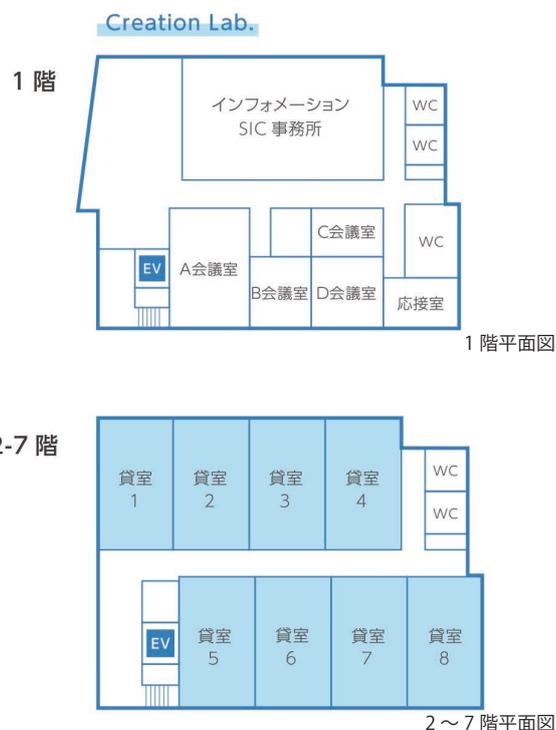
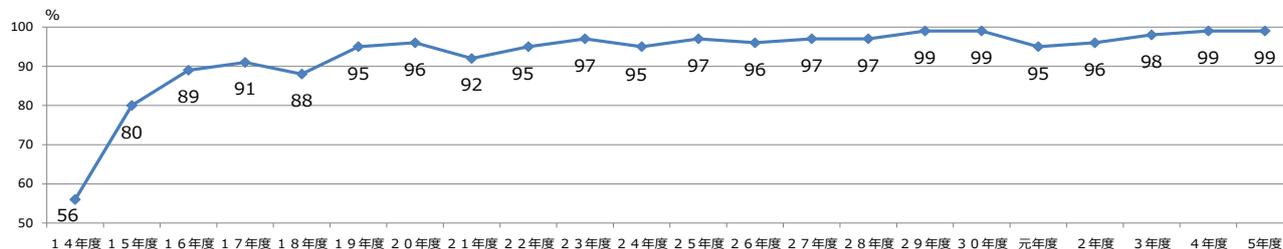
- ・産学連携による事業化を目指し、共同研究開発を行うグループ、企業、研究者等
- ・大学発の技術を活用し、事業化を目指すグループ、企業、研究者等
- ・大学研究室

### 入居期間

3年間（再契約可能）

	セミラボ	オフィス
設置階	2～4階	5～7階
部屋数	24室	24室
床面積	50.2㎡	50.2㎡

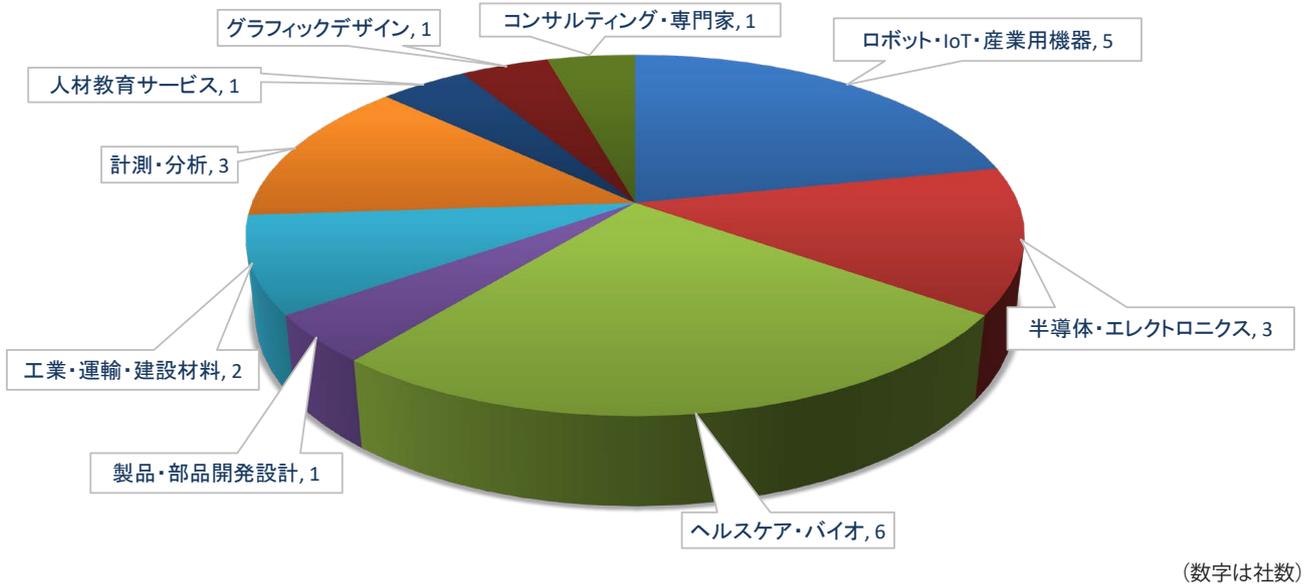
### 入居率 (賃料ベース)



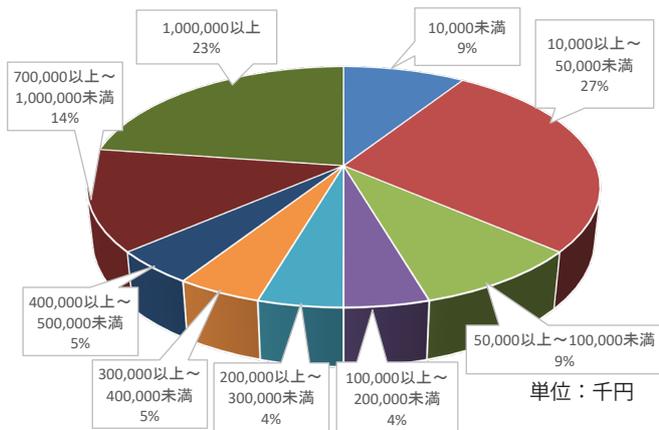
# 1-3-2

## SIC - 2 Creation Lab. 入居企業データ (令和6年3月末)

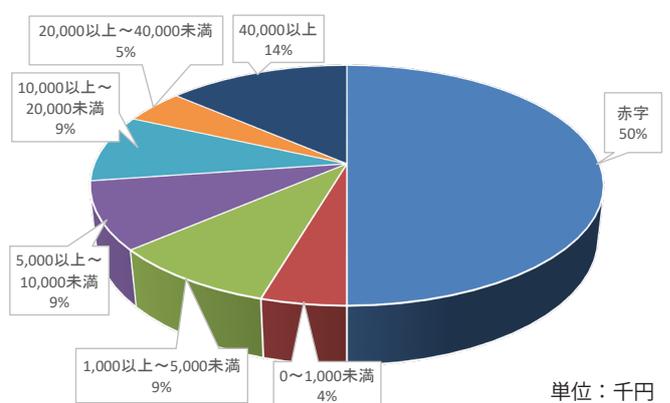
### 業種



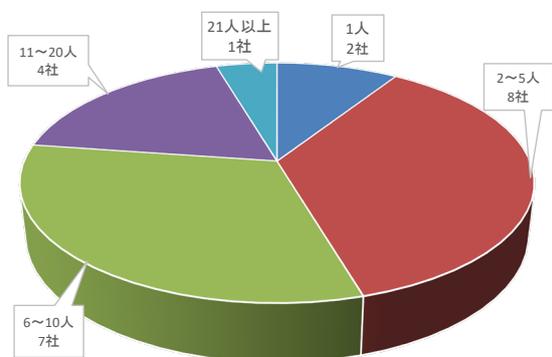
### 売上高



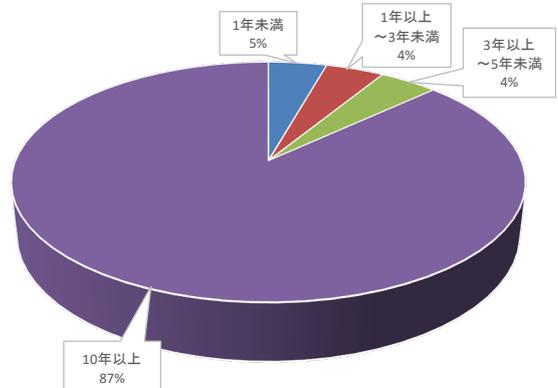
### 最終利益 (税引き後利益)



### 雇用



### 創業年数



売上高合計	28,381,103 千円
雇用者合計	22社 166人

# 1-3-3

## SIC - 2 R&D Lab. (ポストインキュベーションセンター)

### 施設概要

2019年9月、地域をけん引する成長産業分野の研究開発型企業の育成のため整備。ドライ使用からウェット使用まで利用でき、最大5室315㎡まで拡張できるマルチラボ29室を備え、多様な研究開発に対応しています。

### 入居対象

<企業>

- ・インキュベーション施設での創業期を経て、さらなる規模拡大を目指す企業
- ・新技術や新製品の研究開発を進め、さらなる規模拡大を目指す企業
- ・新分野進出によりさらなる規模拡大を目指す企業
- ・企業の研究開発部門

<産学連携企業等>

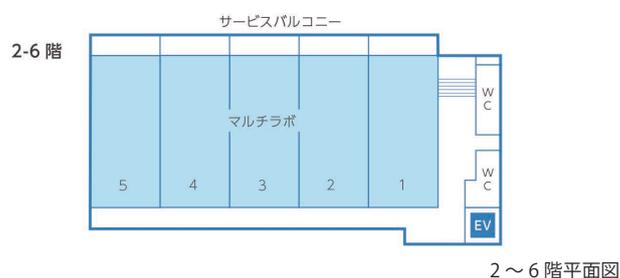
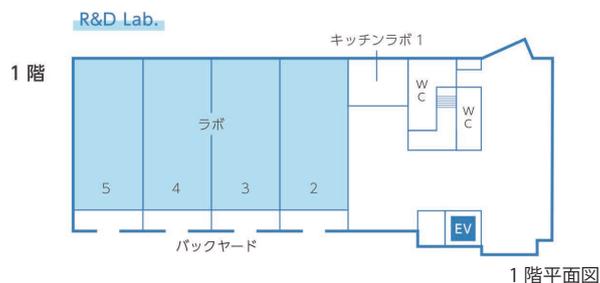
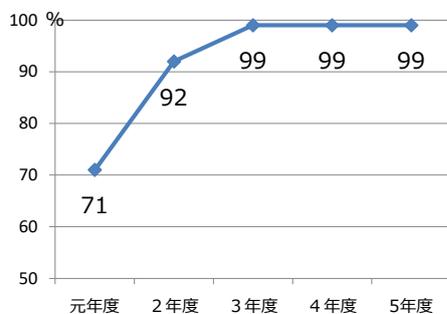
- ・大学や企業間の連携による事業化を目指して共同研究開発を行うグループ

### 入居期間

5年間（再契約可能）

	ラボ	マルチラボ
設置階	1階	2～6階
部屋数	4室	25室
床面積	63.2㎡	63.2㎡

### 入居率 (賃料ベース)

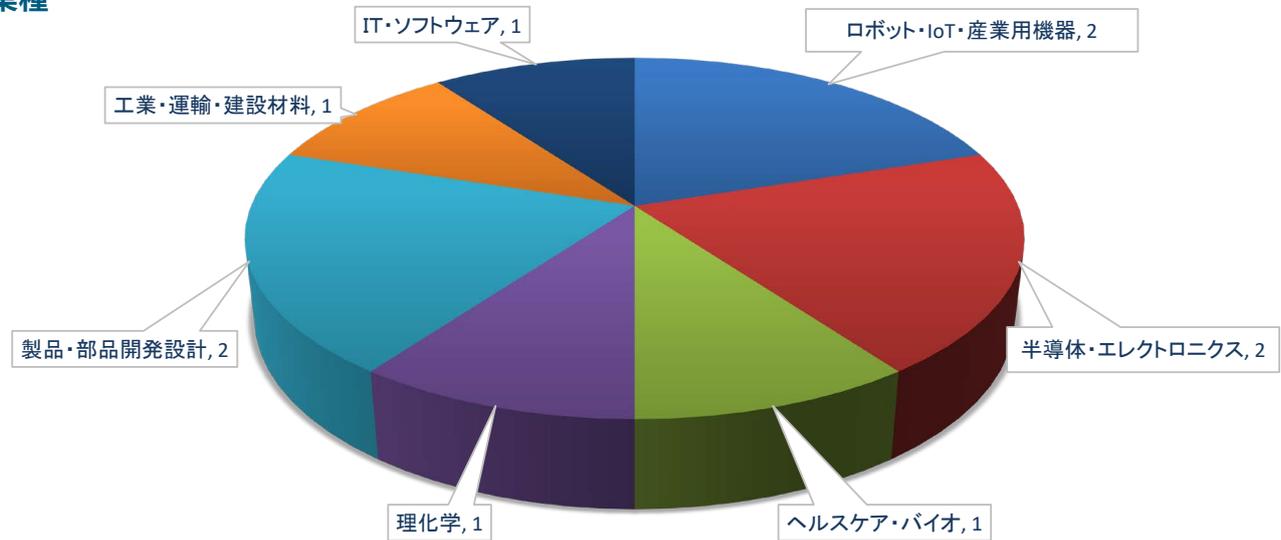


# 1-3-4

## SIC - 2 R&D Lab.

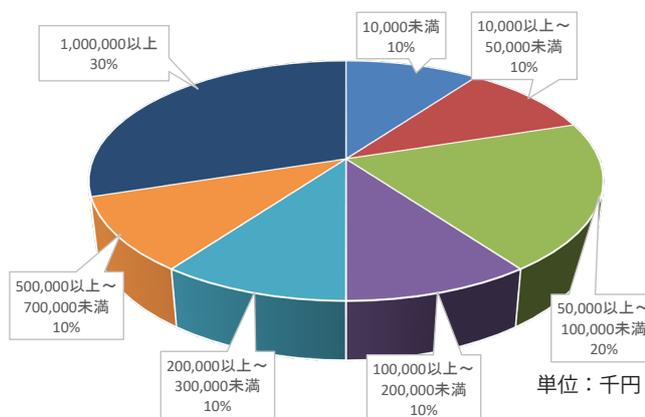
## 入居企業データ (令和6年3月末)

### 業種

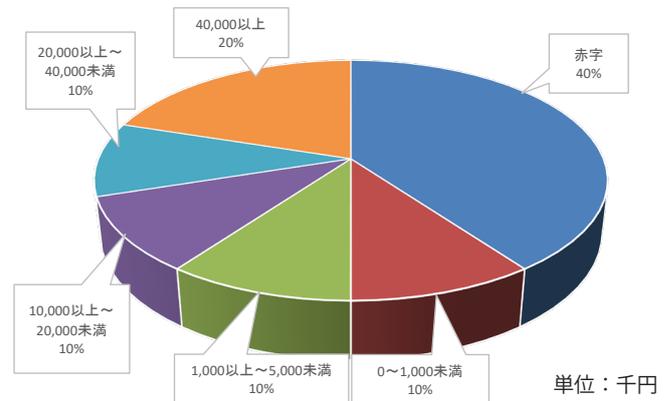


(数字は社数)

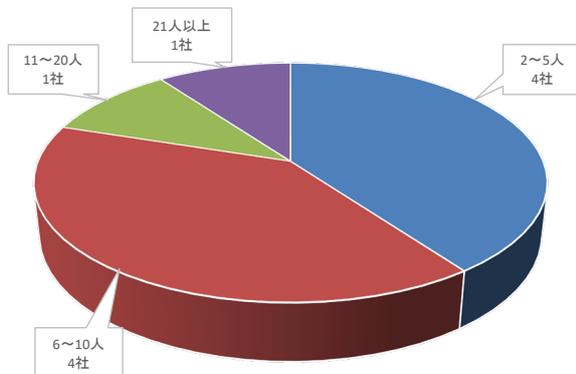
### 売上高



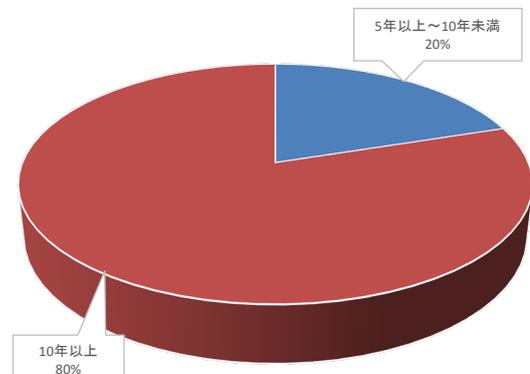
### 最終利益 (税引き後利益)



### 雇用



### 創業年数



売上高合計 47,365,651 千円

※上場企業除く

雇用者合計 10社 97人

# 1-4-1

## SIC - 3 Innovation Lab. (ポストインキュベーションセンター)

### 施設概要

2011年12月、準工業地域の特性を活かした貸工場のインキュベータとして整備。天井高6メートル、中2階を有し、大型機械の設置による研究開発から製品製造まで可能なラボ14室と研究開発や事務所として利用できるセミラボ12室を備えています。

### 入居対象

<企業>

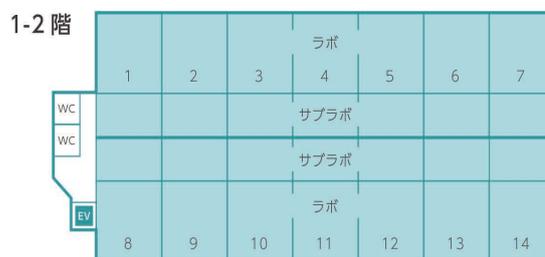
- ・インキュベーション施設での創業期を経て、更なる規模拡大を目指す企業
- ・独創的な技術により、更なる規模拡大を目指す地域の中小企業

<産学連携企業等>

- ・大学や企業間の連携による事業化を目指して共同研究開発を行うグループ

### 入居期間

5年間（再契約可能）



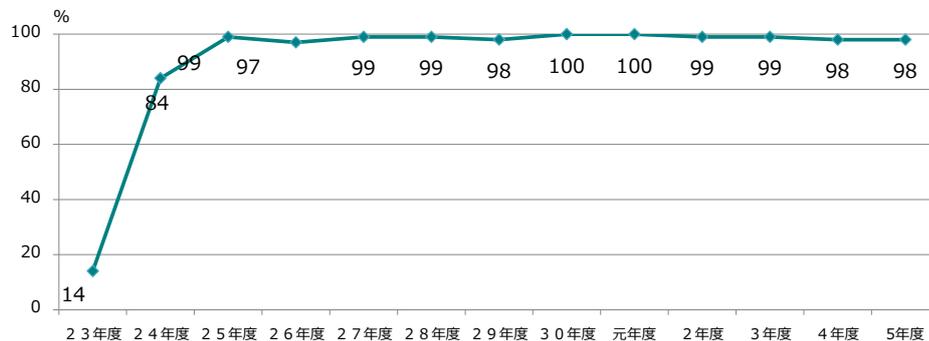
1階, 中2階平面図



3階平面図

	ラボ	セミラボ A	セミラボ B	オフィス A	オフィス B
設置階	1階 : 中2階			3階	
部屋数	14室	3室	4室	3室	3室
床面積	84㎡ : 28㎡	56㎡	28㎡	42㎡	21㎡

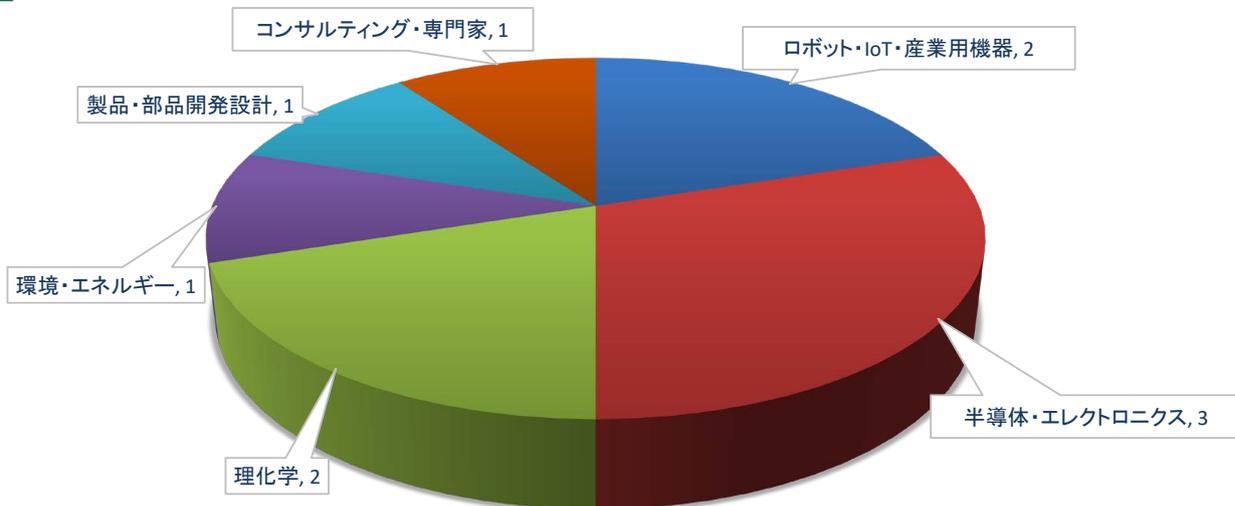
### 入居率 (賃料ベース)



# 1-4-2

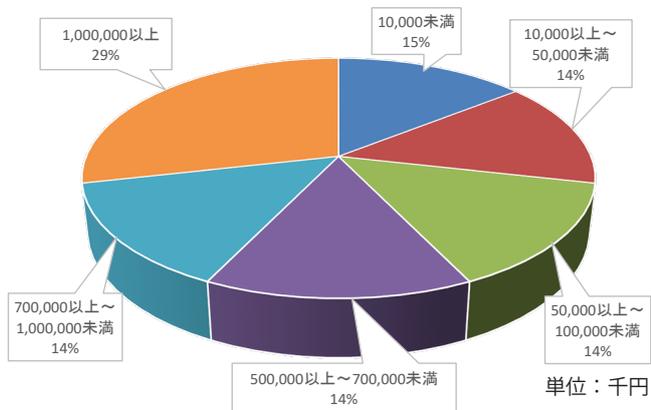
## S I C - 3 Innovation Lab. 入居企業データ (令和6年3月末)

### 業種

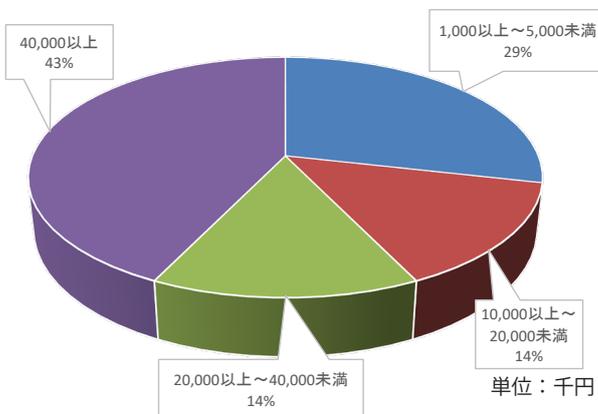


(数字は社数)

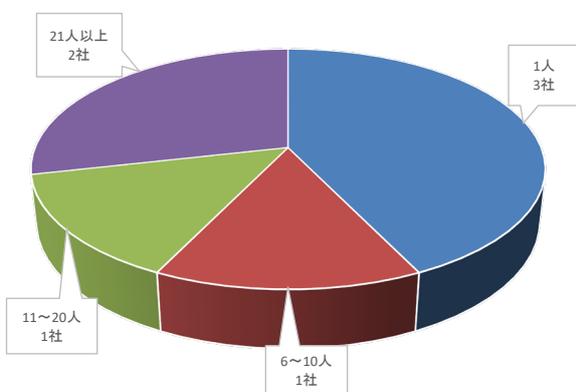
### 売上高



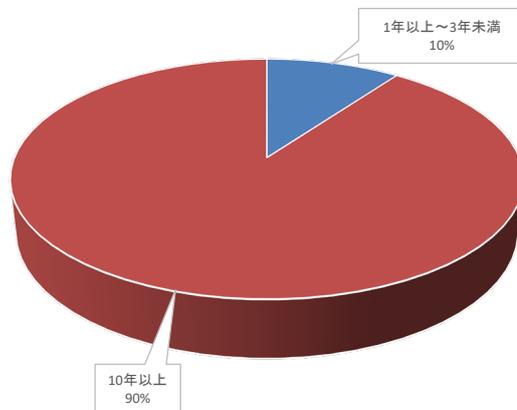
### 最終利益 (税引き後利益)



### 雇用



### 創業年数



売上高合計 8,360,776 千円

雇用者合計 7社 85人

# 1-5

## EN-Garege (創業者向けシェアサービス)

EN-Garege (エン・ガレージ) は創業者または創業準備者向けにビジネスの執務環境を提供するサービスです。

### Desk ⑩

Desk ⑩はデスクワーク利用に最適で、オフィス環境をシェアすることでリーズナブルな料金となっています。リモートワークの場所としても利用可能です。



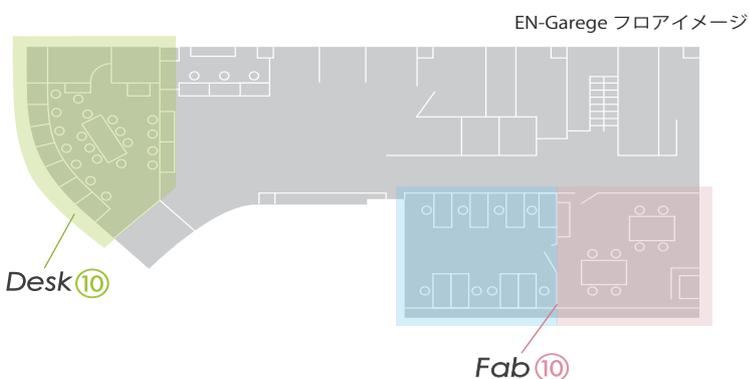
Desk ⑩

### Fab ⑩

Fab ⑩ではものづくり環境を提供します。軽微な組み立てや評価・検査などのスペースとして、また、設計業務などを行うプランニングエリアも整えています。



Fab ⑩

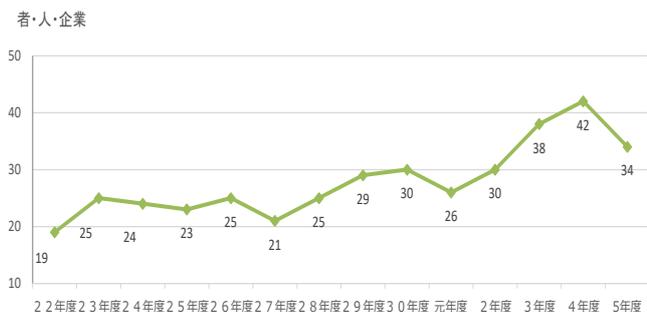


### キッチンラボ

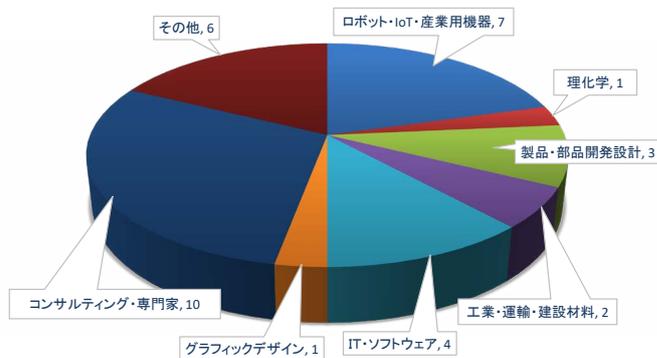
創業者向けシェアサービスの一環として“キッチンラボ”を運営しています。キッチンラボは、これから飲食店の開業を目指す方に短期間でのご利用が可能です。開業前のメニュー試作やオペレーションの試行をすることで、本格的な開業を円滑化させ、地域内の繁盛店創出に貢献します。



### Desk ⑩会員数



### 業種



# 1-6

## その他

### (入居企業交流、施設維持・管理)

#### 入居企業交流

- 経営者交流会 令和5年7月6日【22社23名参加】



- eスポーツ大会 令和6年3月7日【6社10名参加】



経営者層向け、社員向けのイベントやスポーツを通じて入居企業同士の交流を図っています。

- 大望年会（令和5年12月14日）【19社38名参加】



#### 施設維持・管理

- SIC-3 大規模修繕  
期間 令和5年10月2日～12月28日



長期修繕計画による修繕とよりよい施設環境整備に努めています。また社員自ら施設維持を心がけています。

- SIC-1 トイレ修繕



- SIC 大掃除



# 経営サポート 事業

## 成長段階に応じた最適な支援サービスの提供

### 事業の目的：

インキュベーションセンターの入居企業や新製品開発や新規事業・第二創業等を積極的に進める地域企業にインキュベーションマネージャー（IM）が事業活動の中で抱える経営課題に相談対応し、さらに具体的・専門的な課題は専門家等と連携により課題解決支援を行う。

事業名	事業開始年度	事業の経緯
経営課題支援	平成 11 年度 (1999 年)	会社設立時から 25 年間、SIC の要の事業として実施してきた支援事業であり、企業の課題に対し、インキュベーションマネージャーが中心となり、専門家と連携して課題解決を行い、多くの成果を上げている。
経営者セミナー	平成 15 年度 (2003 年)	きらぼし銀行と起業家の育成と既存企業の発展のための「起業家支援に関する協定」のもと、著名な企業経営者の現場の声を織り込んだ先端事例を紹介し、経営課題解決へ貢献している。
さがみはら表面技術研究所	平成 22 年度 (2010 年)	産学連携による企業支援を目的に中小企業が抱える技術課題である「コーティング」、「研磨」、「改質」などの表面技術をテーマにし、技術開発と技術支援を通じ技術力向上に貢献している。
海外展開支援事業	平成 22 年度 (2010 年)	企業のグローバル化を支援するため企業支援や情報交換を目的に台湾の工業技術研究院（ITRI）と協力協定を締結し、協業先探索に取り組み SIC 台湾ビジネスセンターを運営している。
インキュベーションコンサルティング	平成 24 年度 (2012 年)	設立より長年培ってきたインキュベーターの企画と運営、企業支援手法と支援体制、地域産業振興活動などに関する知識やノウハウを提供している。

## 支援体制

支援活動は、インキュベーションマネージャー（社員）が起業家や入居企業の身近な相談者となり、情報提供やアドバイスを行う。さらに経営全般への助言や、専門的な課題は、専門家やアドバイザーなどとともに課題解決を進める。

また、企業の成長、地域産業界の発展に貢献するために、地域内外のインキュベーションセンター、産業支援機関、金融機関、大学、研究機関などと情報交換や交流・協業などを進めている。

\* J B I A（日本ビジネス・インキュベーション協会）認定 IM有資格者 10 名

\* きらぼし事業化支援プログラム：令和 5 年度実績には、地域経済の活性化を目指すきらぼし銀行との連携協定に基づき実施した「研究開発支援」と「経営課題解決支援」の計 5 件が含まれている。

## 2-1

### 経営サポート

### 企業支援

#### ▶ 経営課題支援の内容

対 象：入居企業・地域企業

支援手法：インキュベーションマネージャーとメンター、アドバイザー、専門家等が連携した支援

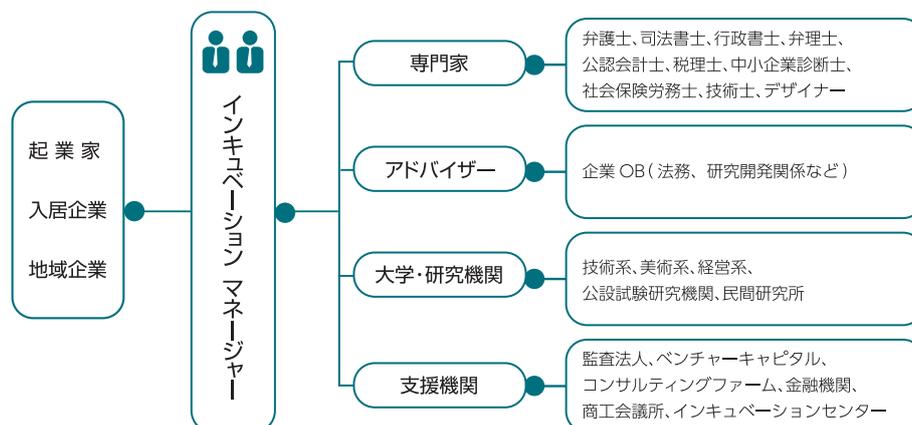
協力機関：きらぼし銀行

支援契約数：業務委託契約 28 社、顧問契約 12 社（入居企業 10 社、地域企業 2 社）

無 償 支 援 内 容	入 居 企 業 数	地 域 企 業 数	計
相談件数	420 回	82 回	502 回

有 償 支 援 内 容	入 居 企 業 数	地 域 企 業 数	計
経営全般への助言（顧問契約）	10 件	2 件	12 件
課題解決支援（業務委託契約）			
研究開発 補助金申請・進捗支援	—	—	—
研究開発 技術開発支援	1 件	—	1 件
知的財産 特許・商標等出願支援	2 件	—	2 件
生産管理 カイゼン・生産管理支援	—	3 件	3 件
生産管理 自動化等生産性向上支援	—	2 件	2 件
販路開拓 販路・パートナー探索支援	—	—	—
デザイン Web サイト・動画制作	1 件	3 件	4 件
人材組織 人材採用・育成支援	1 件	2 件	3 件
法務・労務・会計・資金調達等	1 件	—	1 件
（業務委託契約小計）	（6 件）	（10 件）	（16 件）
合 計	16 件	12 件	28 件

### 支援ネットワーク



## 2-2

### 経営サポート

### セミナー

#### 第23回経営者セミナー（きらぼし銀行協賛） 開催日：令和6年2月20日（木）

テーマ・講師	参加者数
先人の知恵に学ぶリーダーシップ ～今こそ学びたい"貞観政要"～ 講師：一般財団法人公務人材開発協会 業務執行理事 鷗養 幸雄（うかい ゆきお）氏	57人 （うち相模原市内企業 38人）

#### HINT セミナー

会計・知財・法務・労務・資金調達など企業活動に必要な知識習得を図る。  
※席に余裕がある場合は、地域企業の参加も可能

開催番号・開催日	テーマ・講師	参加者数 （入居企業より）
The HINT 60 令和5年7月27日(木)	企業経営における"リーダーシップ"とは？ ～サーバントリーダーが組織イノベーションを起こす時代へ～ 講師：中小企業診断士 小金沢 勝氏	12名 (9名)
The HINT 61 令和5年10月5日(木)	会社を変える、攻めの"ブランド"活用 ～おさえておきたい、ブランディングの秘訣とは？～ 講師：中小企業診断士 吉田 由紀氏	26名 (12名)
The HINT 62 令和5年11月2日(木)	漠然と理解していませんか？"営業秘密" ～情報漏洩を防ぐための、準備と実務～ 講師：独立行政法人工業所有権情報・研修館 INPIT 知財戦略アドバイザー 小高 邦夫氏	6名 (2名)
The HINT 63 令和5年12月7日(木)	新規事業をスマート・スタート！ ～新規事業ワクワクゲームで新規事業推進の突破口を体感しませんか？～ 講師：株式会社日本能率協会コンサルティング R&D コンサルティング事業本部 石塚 周大氏 他	10名 (1名)
The HINT 64 令和6年3月27日(木)	B to B 型企業の Web マーケティング実践 基本編 ～人的営業活動をホームページで補うためには？～ 講師：小川経営研究所 代表 中小企業診断士 IT コーディネーター 小川直樹氏	10名 (2名)

#### 経営理論勉強会（入居者向け）

ビジネスフレームワーク等を用いて分析・事業戦略の立案をワークショップ型で実施した。  
※ファシリテーターはSICのIMが担当

開催日	テーマ（タイトル）	参加者数
第1回 令和6年2月19日(月)	『ケースから学ぶ！マーケティング思考の基本』 ▶市場ニーズの定義 ▶部環境の変化 ～新たな競争を予測する～ ▶自社の強みを客観的に捉え、戦略を描く	7名
第2回 令和6年2月29日(木)	『投資判断に必要な"考え方"』 ▶新規事業における状況変化への対応 ▶判断するための材料、考え方 ▶スピード感のある判断とは？	6名
第3回 令和6年3月25日(月)	『スタートアップにおける"組織トラブルあるある"』 ▶会社の方向性について、意見が分かれ始めた ▶新たな人材を採用したいが… ▶社内のコミュニケーションが希薄化してきた など	6名

## 2-3

### 経営サポート

### さがみはら表面技術研究所

#### 事業の目的

企業の技術的な強み・独自の魅力を発掘し、それらを活かす新規事業等の立ち上げに貢献する。公的補助金等を活用した事業活動の促進、大学・研究機関等との交流機能の整備等、企業に寄り添う丁寧な各種支援を行う。

支援内容	件数
相談件数	94 件
技術ヒアリング	18 件
補助金申請支援・事業化フォローアップ	17 件
技術支援・コーディネート等	16 件

#### 支援例

新たに高性能・高機能付加を実現するデジタル化となる製品開発の支援を行った。要素機能における最適部品の選定、基礎試験および試作を行い、技術コーディネートや様々なアドバイスも行った。その他、多岐にわたる業種の地域企業に対し、適宜補助金等を活用しながら事業計画の立案・推進や事業化フォローなどの支援を行った。



## 2-4

### 経営サポート

### 海外展開支援事業（台湾ビジネスサポート事業）

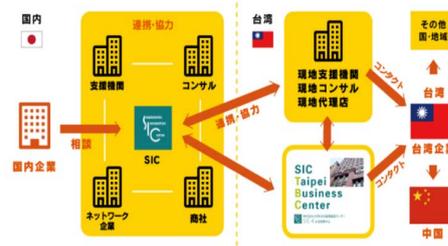
#### 事業の目的

広範な産業分野で強固な基盤を有し、日本とのビジネス実績の多い台湾に着目し、地域企業が台湾企業と交流や協業を通して、日本国内市場の縮小や環境の変化を乗り越え、持続的に発展・成長する機会を提供する。

支援内容	件数
相談件数	16 件
個社支援数	6 件
個社支援数（西条市）	5 件

#### 支援例

精密測定機器や高級生活雑貨の台湾での展開、半導体関連部品のOEM先探索など、台湾企業とのビジネス連携の相談を多く受けている。台北ビジネスセンターなどの現地ネットワークを活用し、台湾企業の探索や事前交渉を行い、現地商談サポートから商談後フォローまでを実施することで、具体的な協業を進めている。



## 2-5

### 経営サポート

### インキュベーションコンサルティング

#### 事業の目的

SICが培ったビジネスインキュベーションの経営、支援手法、産業振興事業などの知識やノウハウを提供する。

支援内容	件数
業務委託支援 ・相模原ロータリークラブ ・イノベーション・プロデューサー業務	2件
審査委員	3件
外部団体委員参画	3件
講師（含むJBI A講師）	5件

## 2-6

### 経営サポート

### 視察・研修

#### 視察受入

南相馬市、安曇野市議会議員、千葉大学、公益社団法人名古屋産業振興公社、釧路市・釧路鉱業技術センター、福島県インキュベート施設ネットワーク協議会、韓国技術ベンチャー財団、ほか民間企業2社

#### 研 修

一般社団法人JBIA IM養成研修、BI実習受入

#### 海外視察

デンマーク外務省・日本大使館（デンマーク）

#### 事例

令和5年11月10日  
福島県インキュベート施設ネットワーク協議会

福島県内の創業支援機関等ネットワークの視察を受け入れた。SICの施設見学のほか、創業支援の取り組みやイベントの企画などについて意見交換をした。



# プロジェクト 事業

## 研究開発・生産性向上・協業支援

### 事業の目的：

行政の産業施策のプロジェクトを受託し、研究開発・生産性向上・協業などの支援を目的として、多様な事業に取り組む。

事業名	実施自治体	実施の経緯
ロボット導入支援事業	相模原市	中小企業の労働力不足へ対応するため、生産性向上による競争力強化、産業用ロボット市場を拡大によるシステムインテグレータやロボットエンジニアという新たな雇用や新産業の創出を目的に、平成 27 年に「さがみはらロボット導入支援センター」を開設し、生産性向上、産業用ロボットの導入相談支援、ロボット専門人材の育成などの事業を運営している。
DX化促進支援事業	相模原市	コロナ禍を契機に注目されている DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入を進めるため、先進事例や考え方といったノウハウの蓄積により DX への理解を深め、デジタル人材の育成など将来的な DX 化に向けた普及啓発業務を令和 3 年より実施している。
首都圏南西地域連携サポート事業	相模原市	平成 16 年より首都圏南西地域における中小企業の技術の高度化や異分野進出支援のため、企業・大学・支援機関・金融機関・行政機関が集い、新たな連携を生み出すための交流の場や先端分野の研究会、分科会などの活動を実施している。(平成 18 年より受託)
カーボンニュートラル事業 (カーボンニュートラルの実現に向けたロボット等デジタル技術活用支援事業)	大和市	「さがみロボット産業特区」の特区エリア内という立地を活かした産業振興に係る生産性向上の取り組みに加え、昨今の情勢から省エネ・再エネといった市内企業のカーボンニュートラル推進に向けた機運をつくる活動を令和 4 年より実施している。
中小企業コンサルティング事業	綾瀬市	綾瀬市中小企業のさらなる成長を目指し、産業構造の変化や労働不足の中、経営の見直しやIoTの導入などの生産性向上の取り組みで競争力を強化し、持続的な経営を令和 2 年より推進させている。
生産性向上事業 (中小企業「カイゼン」支援事業)	西条市	西条市はこれまでに中小企業の現場改善支援に取り組んできたが、さらに成果に結びつけていくために、経営者の意欲を引き出しながら生産性向上を目指した業務改善支援を令和 5 年より実施している。

## 2-7

### プロジェクト

### ロボット導入支援事業

#### 事業の目的

製造業やその他業種へのロボット導入を支援するとともに、ロボット産業に関連した人材や企業のさらなる集積と高度化を図りながら、相模原市内企業の生産性及び付加価値の向上を実現するために実施している。

支援内容	件数
来所者実績	252 団体 491 名 (累計 2,823 団体 7,358 社)
自動化相談件数	42 件 (出張相談うち 16 件)
展示会・イベント出展	2 件 (国際ロボット展、ロボット大集合 in アリオ橋本)
メディア掲載件数	11 件
視察受け入れ件数	14 件 104 名 (行政・産業支援機関等)

#### ロボット Sler 養成講座 期間: 令和 5 年 10 月 2 日 (月) ~ 12 月 4 日 (月)

ロボットシステムの構想・設計・製作等を担う Sler 企業を主な対象として、実際の自動化案件を題材とした実践的なプログラムにより Sler に求められる構成員力や提案力、専門性を磨くことを目的とした講座を実施した。

受講者	本科生 8 社 9 名、単科生 1 名、学生 1 名、修了生 1 名
-----	------------------------------------

#### 生産プロセス改善講座 開催日: 令和 6 年 3 月 19 日 (火)

中小企業におけるロボット活用の可能性について、ロボットメーカー、Sler、ユーザー企業の三者による議論の場として「待ったなし! 中小企業の自動化・ロボット導入」を開催した。

テーマ	参加者
待ったなし! 中小企業の自動化・ロボット導入 ~ここでしか聞けないロボット活用のホンネ話~	38 社 40 名

#### タイアップセミナー

ロボットメーカーや各種機器・部品メーカー、ロボットシステムインテグレータ、商社などとタイアップしてセミナーを開催した。本セミナーは、ロボット本体およびロボット周辺機器等の実機を用いた実践的な講座を通して、体系的な製品・技術知識や具体的な操作・活用方法等を習得することにより、自動化・ロボット導入を後押しすることを目的に開催した。

開催日	テーマ	参加者
令和 5 年 4 月 19 日 (水)	装着体験で知る!! アシストスーツ・サポーターという選択	11 社 14 名
令和 5 年 5 月 24 日 (水)	製図や設計だけじゃない! ロボット Sler & 生産技術者向け 3D CAD 活用術	8 社 10 名
令和 5 年 9 月 14 日 (木)	現場で学ぶ! 自動化を成功に導く勘どころ in オリンパス相模原物流センター	12 社 14 名
令和 5 年 12 月 18 日 (月)	空気で損してませんか? 工場エアの省エネ対策講座	9 社 9 名

#### 勉強会

相模原市内のロボット関連企業を対象に、ロボティクス分野の最新技術や他国・他地域におけるロボットビジネスの動向、それらを踏まえた今後のロボットビジネスの展望について理解を深め、各社が取り組むべき課題の明確化と具体的な戦略・計画策定等につながる情報共有・意見交換の場として開催した。

開催実績	3 回 (累計参加者 49 社 60 名)
------	-----------------------

## 2-8

### プロジェクト

### DX化促進支援事業

#### 事業の目的

ロボット・AI・IoTを活用した自動化や非接触化を進めることで、将来的なDX化に向けた契機とするとともに、市内企業の受注機会の創出及び地域経済の活性化を図る。

#### 支援内容

市内企業のDX化に向けた伴走支援等

フォーラム、勉強会の開催

#### 大学研究者と地域企業とのネットワーク構築のに向けた意見交換会 開催日：令和5年7月19日（水）

高齢者のQOL（生活の質）の向上に関する研究をしている研究者と市内の介護事業者とロボット開発企業との意見交換を実施した。

参加者	介護事業者2者、ロボット開発企業3社、相模原市産業・雇用対策課、福祉基盤課 青山学院大学 理工学部 電気電子工学科 助教 伊丹 琢 氏 統合研究機構リエゾンセンター URA 馬場 裕二 氏
-----	--

#### DX化推進フォーラム 開催日：令和5年9月15日（金） オンライン開催（Zoom ウェビナー）

中小企業のDX化推進を目的に具体的な取組事例や話題の対話型AIを紹介した。

参加者	60名	
スケジュール	テーマ	講演者
【基調講演】	「生成AIって何？ 一知らないと損をする情報技術と大学の使い方」	青山学院大学 理工学部 情報テクノロジー学科 教授 大原 剛三 氏
【事例紹介 1】	地域企業におけるDX取組事例 「事業成長に向けたDXの取り組みについて」	アイフォーコムホールディングス株式会社 R&D センター センター長 小嶋 隆則 氏
【事例紹介 2】	令和4年度DX化促進支援補助金成果報告 ①「RPAスクリプト開発による受注管理・在庫管理の同期連携」	株式会社生涯スポーツ応援団 営業統括 部長 村上 紗希 氏
	②「調査業務DX化による生産性向上及び人材再配置・育成計画」	有限会社長谷川板金工業所 代表取締役 長谷川 明 氏



#### DX勉強会 開催日：令和5年10月16日（月）、23日（月）、30日（月） 計3回

中小企業のデジタル人材を育成するための勉強会を開催。

講師	参加者
青山学院大学 理工学部 情報テクノロジー学科 教授 大原 剛三 氏	10社 12名

#### 攻めと守りのサイバーセキュリティ対策ワークショップ 開催日：令和5年11月1日（水）

参加企業の業種や社内体制に応じたサイバーセキュリティ対策の策定に向けた支援を実施した。

講師	参加者
ITコーディネータ多摩協議会 理事 竹腰 彰成 氏	14社 18名

## 2-9

### プロジェクト

### 事業首都圏南西地域連携サポート事業

#### 事業の目的

産学官金の広域連携により、中小企業の新技術・新製品開発や新分野への進出に繋がる新たな連携を創出することで、地域産業の活性化を図る。

#### 支援内容

首都圏南西地域産業活性化フォーラム（南西フォーラム）企画・運営に対する助言をする。

#### 第45回南西フォーラム

「オープンイノベーションチャレンジ in さがみはら」  
大手企業、地域企業、大学等の16団体が技術や製品等の展示及びプレゼンテーションを実施した。

講師等の選定・調整及び参加企業等に対する各種支援を実施した。

## 2-10

### プロジェクト

### カーボンニュートラル事業（大和市）

#### 事業の目的

脱炭素化に係る様々な社会的環境変化に対応するため、効率的な生産やきめ細かいエネルギー管理などロボットをはじめとした各種デジタル技術を活用し、大和市内企業のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを支援する。

#### 支援内容

生産性向上コンサルティング

件数

2件

#### カーボンニュートラル機運醸成フォーラム 開催日：令和5年12月19日（火）

近年、カーボンニュートラルに関する社会的環境変化が進み、中小企業においてもエネルギー価格の高騰や取引先からの要請などへの対応が求められている。しかし、企業からは「何から始めればいいのかわからない」「電気使用量やCO2排出量の算定はできても、効果的な取り組みにつなげられない」といった声も聞こえてくる。そこで、省エネ・再エネをはじめとした取り組みを実践し成果をあげている市内企業の事例発表などを通して、市内企業のカーボンニュートラル推進に向けた機運の醸成を図ることを目的にフォーラムを開催した。

参加者

11社15名

#### やまと省エネカフェ 開催日：令和6年3月27日（火）

中小製造業においては、エネルギー価格の高騰をはじめとした社会的環境変化に対して、競争力強化と省エネ推進等の両立が求められている。しかし、市内企業からは、「省エネ推進を担う人材がない」「経験・ノウハウに乏しく、効果的な取り組みを計画・実践できない」といった声も多く聞かれる。そこで、具体的な経験・事例を共有し、互いに学び合える場を設けることで、中小企業でも実践可能な省エネ活動等を後押しすることを目的に、「やまと省エネカフェ」と題した勉強会を開催した。

参加者

4社5名

## 2-11

### プロジェクト

### 中小企業コンサルティング事業（綾瀬市）

#### 事業の目的

綾瀬市中小企業に対して生産性向上に向けた取り組むべき経営課題に対して「気づき」を与えることを目的に、綾瀬市内の製造業者で積極的に経営基盤の強化を図る事業所に対し、コンサルティング支援を実施する。

支援内容	件数
コンサルティング	10件（うち継続支援2件） *累計55件（令和元年～）

#### 支援例

令和3年度のA社（半導体部品製造業）へのヒアリングにより、A社の課題が会社代表から取締役工場長への事業継承と経営計画の社内共有の必要性であることを明瞭にした。継続支援として令和4年度に取締役工場長への経営基礎知識の指導と中期経営計画の作成、さらに取締役工場長自らが経営計画を社内を発表することを支援し、取締役工場長が経営者の自信と社員の信頼という大きな財産を得ることができた。令和5年度には、中期経営計画に基づき各部門のアクションプランの作成と中期経営計画の修正を支援し、PDCAサイクル導入の支援を行った。

## 2-12

### プロジェクト

### 生産性向上事業（西条市）

#### 事業の目的

経営者の意欲を引き出し、生産性向上を業績改善へとつなげるために必要な考え方の習得や自社の課題・改善点の把握等を目的に、改善事例を交えた研修会（生産性向上セミナー）と工場の改善診断（生産性向上コンサルティング）を実施する。

支援内容	件数
生産性向上コンサルティング	2件

#### 生産性向上セミナー

改善や自動化による生産性向上に取り組む場合、短期的な省人化やコスト削減だけでなく、将来的な競争力の強化も目指して進めることが重要である。特に、自動化を見据える場合、工場や生産ラインを全体最適の視点でみることが成功の鍵を握っている。そこで、IE（インダストリアル・エンジニアリング）の考え方を中心に、改善や自動化を成功に導くヒントを学ぶため本セミナーを開催した。

開催日	テーマ	参加者
令和5年9月15日(金)	第1回 IEによる改善のすすめ	9社10名
令和5年9月21日(木)	第2回 自動化・ロボット導入による生産性向上のポイント	9社10名

# 人 材 事 業

## 企業ニーズに応じた段階的な 人材採用・育成の支援

### 事業の目的：

中小企業の重要な経営課題である、人材の採用や育成、組織づくりなどへの支援事業に取り組む。また起業家精神を持つ次代の人材を育てる。

事業名	事業開始年度	事業の経緯
さがみはら子どもアントレプレナー体験事業	平成 13 年度 (2001 年)	相模原市の次代を担う小学生の起業家（アントレプレナー）精神を培うため、独自に開発した起業プロセスプログラムによる会社の疑似体験事業を地域関係者により構成する実行員形式で、SIC 設立当初より長年にわたり地域企業の寄付と相模原市の補助で運営実施している。
『アントレ・チャレンジ』プロジェクト	平成 16 年度 (2004 年)	大学生が「さがみはら子どもアントレプレナー体験事業」を自ら企画・運営することでビジネスのしくみや組織の運営を体験できる事業を実施している。
サガツクナビ (相模原市より受託 「地域の人づくり支援事業」)	平成 21 年度 (2009 年)	企業単体では実施が難しい採用活動のサポート、合同就職説明会の実施、情報発信サイトの運営などの事業を行うとともに、採用対象の学生に対して就職活動に対する助言や地域企業に関する情報提供を行い、地域内での人材マッチング業務を行っている。
SIC 職場リーダー養成塾	平成 19 年度 (2007 年)	地域の経営者からの「職場のリーダー人材の育成と若手社員の地域のつながりをつくりたい」の声に応え、グループワークで課題解決力とコミュニケーションスキルを身につけるべく実施している。
サテライト・ゼミ	令和 3 年度 (2021 年)	入居企業などの研究開発型企業では、経営者と研究開発者が兼任しており、成長に必要な右腕人材がないという悩みを抱えている。中小企業大学校のサテライトゼミのスキームを活用して、人材育成と組織力強化をテーマに、経営の一員であるマネジメント人材の育成を目指すセミナーを開催している。
SIC 経営塾	平成 14 年度 (2002 年)	経営者・経営人材を育成するため、他社の経営者との少数ゼミ形式で、最新の経営理論を学び、自社の経営状況を分析、事業構想を再構築する。

## 2-13

### 人材

## さがみはら子どもアントレプレナー体験事業

### 事業の目的

相模原市の小学生を対象にした起業家体験事業を相模原市と地域の公的機関からの後援並びに多くの地域企業と個人の方の協賛を受けて開催し、将来の産業を支える人材の育成を図るとともに大きな夢を持った子ども達の育成を地域一体となって取り組む。

### 参加者

47名 累計 923名  
(応募者数 84名)

#### 事業概要

初めて出会う仲間6人で「会社設立、事業計画書作成、資金調達、商品の製造・販売、決算」という会社経営のプロセスを、4日間かけて体験した。また体験を通じ、(1)会社や経済の仕組みを知る(2)失敗を恐れずに挑戦できる心を養う(3)自分の考えで行動できる力を養う(4)チームワークの大切さを知る(5)お金の大切さを実感するの5つを学んだ。



## 2-14

### 人材

## 『アントレ・チャレンジ』プロジェクト

### 事業の目的

大学生及び大学院生を対象に、子どもアントレプレナー体験事業の企画・運営を通じ、ビジネスの仕組みや組織運営、プロジェクト遂行などの体験により、アントレプレナーシップあふれる人材の育成を目指す。

### 参加者

9名 (過去子どもアントレ参加者6名)  
累計 163名

#### 事業概要

子どもアントレの企画・運営をするため、子どもと関わる際の基本となるコーチング研修や子どもが製造、販売する商品の試作などプロジェクトの準備を進め、4日間の子どもアントレを30日間行った。また経営者との交流会を、学生自身のキャリア形成のきっかけとすべく行った。これらを通じ、社会人の思考や行動を知り、社会人としての心構え、あるべき姿を学んだ。



## 2-15

### 人材 サガツクナビ（地元企業と学生との出会いをつなぐ）

#### 事業の目的

“地元企業の採用の円滑化”と“地元で働きたい学生の就職の円滑化”を目指して、神奈川県県央地域、東京都多摩地域をフィールドに定め、地元企業の魅力を伝えるイベントとインターネットでの企業情報発信の両輪で地元企業と学生の出会いの場を創出し、新卒採用（就職）のサポートをする。

#### ▶ 実績

1. 内定者数：8名、企業会員：23社、学生会員：149名
2. イベント
  - ① 企業と学生の交流機会の創出：9回開催、企業29社56名、学生259名
  - ② 合同企業説明会：2回開催、企業13社21名、学生18名
3. 情報発信
  - ① WEB：ページビュー17,092
  - ② SNS（X、Instagram、Facebook）：各149投稿
  - ③ メールマガジン：配信数34回、受信者数3,481名



## 2-16

### 人材 SIC 職場リーダー養成塾

#### 事業の目的

中小・中堅企業の間管理職者のリーダーシップ力を養成することで、地域企業の持続的成長や発展に必要なとなる将来の幹部候補人材を育成する。

#### ▶ 受講者数

18名      累計 272名

#### 事業概要

受講生は、コミュニケーション技法を習得しながら、課題解決のプロセスを学ぶ。具体的には、「巻き込み力」を磨くコーチングトレーニングに取り組み、チームディスカッションによる「他流試合」で切磋琢磨し、「社内実践」を通して受講生各自が抱える職場の課題解決に挑戦する。最後に、集大成として上司や経営者が見守る中でプレゼンテーションを実施する。



## 2-17

## 人材

サテライト・ゼミ  
事業の中核を担うマネジメント人材の育成と組織力強化の進め方

## 事業の目的

将来的に経営者や経営幹部候補になりうるマネジメント人材に求められる役割や能力などを理解し、今後の組織づくりのポイントを学び、そのうえで、今後の具体的な施策の立案に取り組むことを目的とする。

## ▶ 受講者数

11社 13名

## 事業概要

第1回「マネジメント人材の必要性・重要性」「組織の理念・方向性の明確化」

第2回「マネジメント人材の発掘・育成の仕組みづくり」「評価制度のあり方」

第3回「働きがいのある職場の作り方」「人材育成の理論と実践のポイント」

※独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業大学校東京校が実施する「サテライト・ゼミ」の一環として開催した。

## 2-18

## 人材

## SIC 経営塾

## 事業の目的

次世代の経営者や経営幹部を対象として、最新の理論と実例を学び、自社を客観的に見つめ直し、経営者としての意識の更なる向上を図り、いかなる環境の変化にも対応できる「真の経営力」を養成することを目的とする。

## ▶ 受講者数

9名 聴講生2名 (累計 受講者数 209名 聴講生 41名 合計 250名)

## 事業概要

経営塾の講義では、経営に必要とされる知識や最新理論等を紹介し、受講者には、毎回の課題シートの作成を通して、自社の現状を捉え将来の事業の構想を考える機会の提供を行った。最終講義では、受講者の事業構想を発表に対して、公認会計士等のコメンテーターが出席し、厳しい質問や意見が寄せられ、緊張感溢れる場となった。

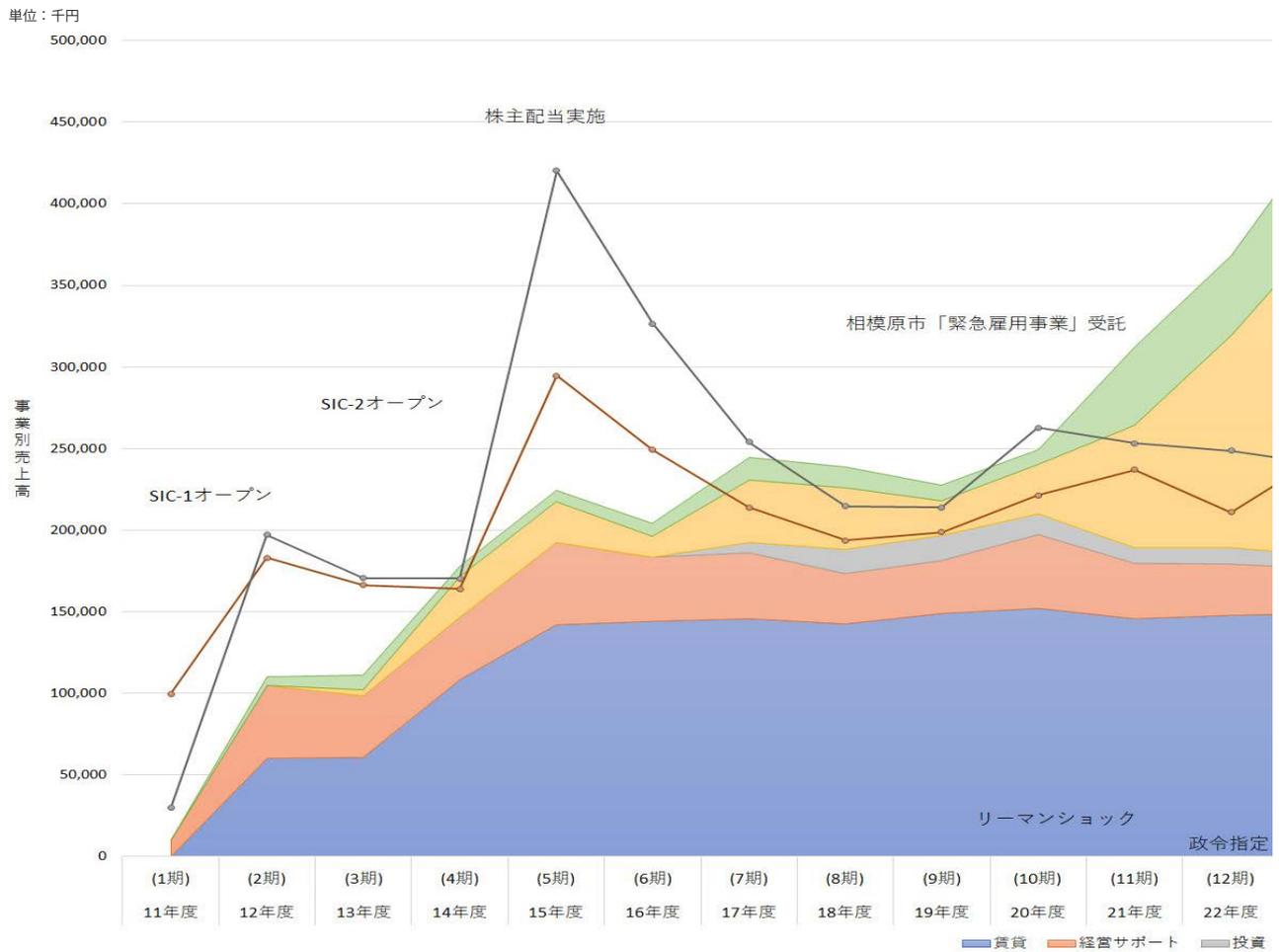




2010 平成 22 年	2011 平成 23 年	2012 平成 24 年	2013 平成 25 年	2014 平成 26 年	2015 平成 27 年	2016 平成 28 年	2017 平成 29 年	2018 平成 30 年	2019 平成 31 年 令和元年	2020 令和 2 年	2021 令和 3 年	2022 令和 4 年	2023 令和 5 年
「川上・川下ネットワーク構築事業」 省「低炭素社会に向けた技術発掘・社会システム実証モデル事業」					→全国中小企業団体中央会「ものづくり中小企業・事業者連携支援事業」								
ラム事業													
ダー養成塾の) 開始へ													
・高度研究人材活用事業													
→ヘルスサイコロジー研究所													
→さがみはら表面技術研究所													
↑相模原市「新技術実用化コンソーシアム形成支援事業」													
・神奈川県「ロボット実証実験支援事業」重点プロジェクト事業													
・相模原市「産業用ロボット導入支援事業」													
→さがみはらロボット導入支援センター オープン													
↑大和市・座間市・寒川町より「ロボット導入支援事業」													
・綾瀬市「ビジネスマッチング事業」受託													
↑大和市「カーボンニュートラルの実現に向けたロボット等デジタル活用支援」													
↑綾瀬市「中小企業へのコンサルティング事業」													
・相模原市「ロボット・AI・IoT 活用 DX 化促進支援事業業務委託」													
										中止		中止	
・SIC アントレ・チャレンジ													
急雇用事業 →地域産業界の人づくり支援事業													
・企業紹介冊子「おもしろ企業の魅力拝見！」出版													
・企業紹介冊子「い〜コトなび」発行													
↑「サガツクナビ」ポータルサイトオープン													
↑地域活性化事業「地域資源発信プロジェクト」													
・地域発信冊子「葦尾根のブルーベリー」発行													
・地域発信冊子「里山コミュニティ」発行													
・SIC カイゼン研究会													
↑SIC カイゼンスクール													
・サテライト・ゼミ「マネジメント人材の育成と組織力強化の進め方」													
・SIC 台湾ビジネスセンターオープン						・SIC1 号資事業有限責任組合解散							
・きらぼし事業支援プログラム													
版)													
・Desk10 オープン										・En-Garege オープン			
・SIC-3 オープン										・SIC-2R&D オープン			

## 3-2

### 財務状況・事業別売上推移（概算）・社会情勢



### 直近5年「PL」「事業別売上高」「スタッフ数」

#### PL 推移（5年）

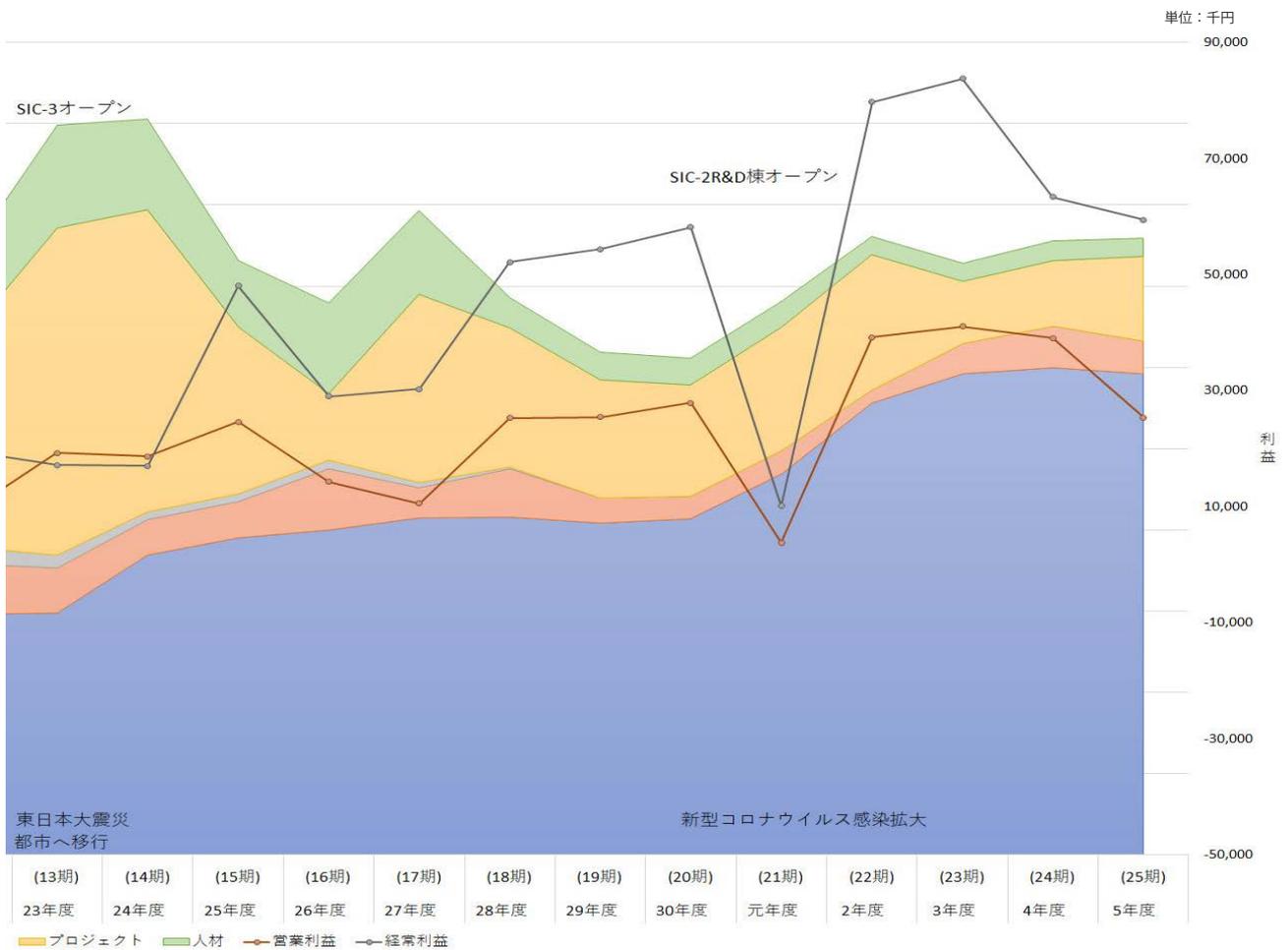
単位：千円

	元年度 (21期)	2年度 (22期)	3年度 (23期)	4年度 (24期)	5年度 (25期)
売上	340,813	380,385	364,076	378,019	379,723
営業利益	3,808	39,159	41,019	39,041	25,378
経常利益	6,310	40,541	42,701	24,352	34,023

#### 事業概別売上の推移（5年）

単位：千円

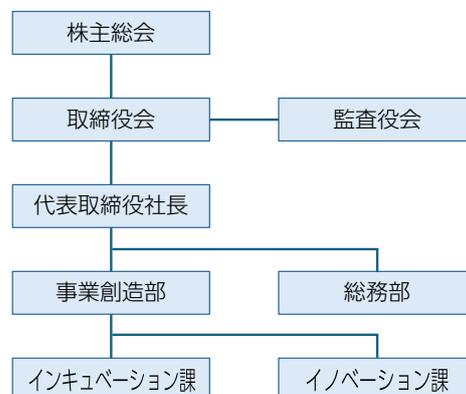
	元年度 (21期)	2年度 (22期)	3年度 (23期)	4年度 (24期)	5年度 (25期)
貸貸	234,421	277,910	296,197	299,669	296,040
経営サポート	14,482	8,217	18,248	25,596	20,412
投資	0	0	0	0	0
プロジェクト	75,931	83,045	38,551	40,545	51,635
人材	15,978	11,212	11,079	12,208	11,636
その他	0	0	0	0	0
売上合計	340,813	380,385	364,076	378,019	379,723



スタッフ数 (5年)

	元年度 (21期)	2年度 (22期)	3年度 (23期)	4年度 (24期)	5年度 (25期)
常勤役員	3	3	3	3	3
非常勤役員	12	12	12	11	11
IM	6	6	6	7	8
事務	2	3	4	4	3
相模原市から出向	0	0	0	0	0
中小機構からの出向	0	0	0	0	0
銀行からの出向	1	1	1	1	1
出向計	1	1	1	1	1
計	9	10	11	12	12
契約スタッフ	1	1	1	0	0
パートタイマー	2	2	2	2	2

組織図



# 3-3

## 競争的資金の獲得

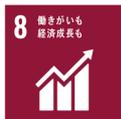
単位：千円

年度	資金獲得先	事業名	資金額
平成14年度	経済産業省	即効型地域新生コンソーシアム研究開発事業 「次世代デバイス用超高精度ナノレベル研磨・洗浄複合装置の開発」	40,000
平成17年度	神奈川県	新産業創出拠点形成促進事業 「燃料電池システムにおける本体及び周辺機器・部品の開発」	20,000
平成18年度	神奈川県	新産業創出拠点形成促進事業 「燃料電池システムにおける本体及び周辺機器・部品の開発」	22,000
平成20年度	中小機構	川上川下ネットワーク構築支援事業 「次世代エネルギーシステムの早期実用化ネットワーク構築」	25,600
		新現役チャレンジ支援事業 「新現役人材による中小企業支援のモデル事業としてカイゼン支援プログラム開発」	
	神奈川県	ビジネス・インキュベータ（BI）における広域的ネットワーク構築の調査事業 「“グループインキュベーション”手法の開発と検証 ―ネットワークによる支援と手法のネットワーク化―」	
平成21年度	経済産業省	ベンチャー創出促進モデルプロジェクト事業 「動物病院医療市場を対象とした犬のアレルギー及び免疫検査受託事業」 「静電エンコーダの事業化」	64,000
		低炭素社会に向けた技術発掘・社会システム実証モデル事業 「太陽光雨水などの自然の恵みを有効活用した安全・安心な低炭素社会システムの構築」	
平成22年度	経済産業省	中小企業海外販路開拓支援事業（台湾ビジネスマッチング） 「神奈川県ビジネス・インキュベータ連携によるIT/エレクトロニクス分野 研究開発型ベンチャー企業の海外販路支援事業」	11,500
平成23年度	経済産業省	戦略的基盤技術高度化支援事業 「次世代パワーデバイス向け革新的手法を用いた成膜技術の開発」	7,000
	中小機構	BIネットワーク構築事業 「T-BI SICの整備に協調・連携した国内外ビジネスマッチング事業」	
	神奈川県	新産業ベンチャー事業化支援事業 「生物機能制御・改善のための体内時計調節剤及び関連試薬の開発」	
平成24年度	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成支援事業 「表面形状を制御した低摺動医療用機能部品の要素開発」	101,700
	経済産業省	戦略的基盤技術高度化支援事業「次世代パワーデバイス向け革新的手法を用いた成膜技術の開発」 高度実践型支援人材育成事業	
	神奈川県	かながわ環境関連産業ネットワーク事業 かながわエネルギー関連ベンチャーマッチング・パートナーリング支援事業	
平成25年度	神奈川県	かながわ環境関連産業ネットワーク事業	8,000
	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成事業 「表面形状を制御した医療用機能部品の要素開発」	
平成26年度	神奈川県	かながわ環境関連産業ネットワーク事業 かながわ成長産業イノベーション事業	33,900
	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成事業 「ハーブ等植物の家庭用高効率栽培システムの開発」	
平成27年度	神奈川県	かながわ環境関連産業ネットワーク事業 かながわ成長産業育成支援事業 新技術実用化コンソーシアム形成支援事業	21,470
	相模原市	「ハーブ等植物の家庭用高効率栽培システムの開発」 コンソーシアム加速化支援事業	
平成28年度	神奈川県	かながわ環境関連産業ネットワーク事業 かながわ成長産業育成支援事業	17,770
	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成支援事業 「商店街の安全性向上・活性化を目指したハイパー自販機の開発」	
平成29年度	神奈川県	成長ベンチャー情報発信事業 [エネルギー及びIT分野]	6,480
	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成支援事業 「商店街の安全性向上・活性化を目指したハイパー自販機の開発」	
平成30年度	相模原市	新技術実用化コンソーシアム形成支援事業 「商店街の安全性向上・活性化を目指したハイパー自販機の開発」	2,777
令和元年度	相模原市	ロボット制御・AI等共同研究開発事業	9,090
令和2年度	相模原市	ロボット制御・AI等共同研究開発事業	13,636
令和4年度	神奈川県	ロボット開発プロジェクト総合支援事業	5,000

# 3-4



## SDG's の取り組み



これまでに培った支援の経験やネットワークを生かし、SDGs に取り組んでいます。

### 活動例

#### 敷地内環境整備



敷地内の除草作業を「障害福祉サービス事業所」に依頼し、工賃<sup>\*</sup>アップに協力しています。



工賃<sup>\*</sup>…福祉用語では、就労継続支援 B 型などの就労支援を通じて、生産活動を行った人に対して支払われるお金のこと

#### 野菜販売



生活に困窮する方<sup>\*\*2</sup> 向けに NPO 法人が行う就労支援である農業体験でできた作物の販売機会を設けています。



生活に困窮する方<sup>\*\*2</sup>…ここでは、一般就労が困難であったり、就労までに時間がかかる等の課題を抱えている方のこと

登録パートナー	自治体名	登録日
さがみはら SDGs パートナー	相模原市	令和 5 年 5 月 31 日
かながわ SDGs パートナー	神奈川県	令和 5 年 11 月 27 日

# 3-5

## メディア掲載（令和5年度）

年月日	メディア	表題
令和5年 5月 1日	NEW LEADER (2023年5月号)	連載ナノテクの旗手「超微細孔による自己吸着性シート SDGsの世界的潮流に乗る『マイクロ吸盤応用研究所』」
令和5年 5月 25日	日刊工業新聞	経産大臣賞にTOLIC イノベーションネットアワード
令和5年 6月 1日	相模経済新聞	SIC、ロボ支援で受賞
令和5年 6月 16日	神奈川新聞	ロボット活用でSICに表彰状
令和5年 6月 20日	robot digest	ロボット支援事業がイノベーションネットアワード2023を受賞
令和5年 6月 22日	タウンニュース緑区版	地域産業支援で最高賞
令和5年 6月 27日	日刊工業新聞	ロボ導入支援・産業創出で受賞
令和5年 7月 4日	神奈川新聞	中小企業支援で連携
令和5年 7月 5日	日刊工業新聞	青山学院大と中小支援協定
令和5年 7月 12日	かながわ経済新聞	さがみはら産業創造センター、ロボ活用事業で表彰状
令和5年 8月 10日	かながわ経済新聞	SIC、青学大と中小支援で連携
令和5年 8月 30日	日刊工業新聞	Sler 養成講座参加募集
令和5年 8月 30日	日刊工業新聞	DX化推進でオンライン会議
令和5年 9月 8日	神奈川新聞	わが人生 47 松井利夫 SICの初代社長
令和5年 11月 28日	日刊工業新聞	中小の脱炭素支援制度紹介
令和5年 12月 4日	相模経済新聞	中小企業のカーボンニュートラル
令和6年 3月 11日	朝日新聞	団地の階段ロボでらくらく

### SNS実績

	Facebook	note
投稿回数	38回	14回
総ビュー数	2,681	5,121
エンゲージメント	286 (10.6%)	-



## 3-6 広報紙 「かわらばん」の発行

配布先 入居版 119件 地域版 810件 (令和6年3月31日時点)

▶ SICかわらばん (入居企業版) 内容: 入居企業紹介、セミナー等情報提供等

入居企業様と入居企業様そして当センターとのコミュニケーションの促進を図る為に、新しく入居された企業様のご紹介や入居企業交流会、当センターの開催事業、施設関係の細やかなご案内など、当センターでより快適にご入居頂ける事を目的に毎月発行しています。

発行No.	発行日	紹介企業名 (入居企業) 他
No. 227	令和5年 4月3日	ホルソナー・レヴェルベラシオン
No. 228	令和5年 5月1日	レーザー技術サービス株式会社
No. 229	令和5年 6月1日	LEADING EDGE ASSOCIATES 株式会社
No. 230	令和5年 7月3日	インテグリアル株式会社
No. 231	令和5年 8月1日	エクト・アシスト株式会社
No. 232	令和5年 9月1日	株式会社PXP
No. 233	令和5年 10月2日	山岸社会保険労務士事務所
No. 234	令和5年 11月1日	コミュニアルテクノロジーサービス株式会社
No. 235	令和5年 12月1日	日本バイナリー株式会社
No. 236	令和6年 1月4日	新年のご挨拶
No. 237	令和6年 2月1日	株式会社デスケル
No. 238	令和6年 3月1日	株式会社MTE



▶ SICかわらばん (地域企業版) 内容: 地域企業紹介、入居企業紹介、特集記事、セミナー等情報提供、地元紹介等

地域企業様と当センター、地域企業様と入居企業様、地域企業様と地域企業様を繋ぐコミュニケーションツールとして、入居企業様や地域企業様に親しまれ、企業の皆さまにより良い情報をお届けすることを目的に隔月発行しています。

発行No.	発行日	紹介企業名 (地域企業)	紹介企業名 (入居企業)	企画ページ
No. 84	令和5年 5月15日	株式会社明輝社	D i N O V 株式会社	事業承継のキホン
No. 85	令和5年 7月18日	株式会社ユニテックス	株式会社ラクロー	事業承継の課題
No. 86	令和5年 9月15日	星工業株式会社	ユニロムジャパン株式会社 ／つくば化工株式会社	中小企業における"人材マネジメント"の ホットな情報
No. 87	令和5年 11月15日	株式会社日本物産	O T E S S 9 株式会社	たかが会議、されど会議 ～会議は従業員のストレスの源?それとも ハブの源?～
No. 88	令和6年 1月15日	相模ガス株式会社	レーザー技術サービス株式会社	謹賀新年
No. 89	令和6年 3月15日	日本微生物クリニック株式会社	日本バイナリー株式会社	部下の成長を促す「建設的な」 フィードバックの実践 ～サンドイッチはお断り～



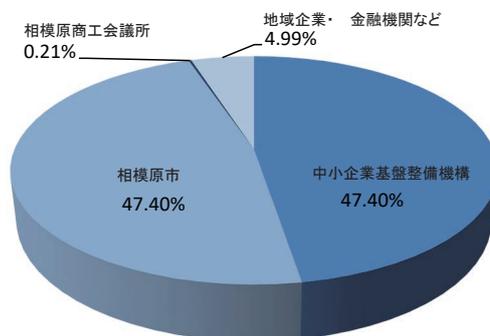
## 3-7

### 株主と役員

株主数：31社（者） 発行済株式の総数：47,890株 資本金：23億9,450万円 令和6年3月31日時点

相模原市	独立行政法人中小企業基盤整備機構
株式会社きらぼし銀行	株式会社ボイス
株式会社ハリマビステム	古木建設株式会社
株式会社横浜銀行	西武信用金庫
株式会社三菱UFJ銀行	相模原商工会議所
日本テクノ株式会社	城山工業株式会社
株式会社ハイスポット	有限会社早川銘板製作所
三菱重工エンジン&ターボチャージャ株式会社	日本電子工業株式会社
相模原市農業協同組合	権田金属工業株式会社
株式会社相模運輸	相模ガス株式会社
株式会社昭和真空	篠崎電業株式会社
タイヨー印刷株式会社	東邦電子株式会社
東京海上日動火災保険株式会社	ブックオフコーポレーション株式会社
アイシンク株式会社	株式会社キャロットシステムズ
Apex 株式会社	

構成割合



#### 代表取締役 取締役

橋元 雅敏	
安藤 重夫	
稲垣 英孝	
西澤 勇司	(株式会社キャロットシステムズ 代表取締役)
杉本 祥一	(株式会社ハイスポット 代表取締役)
佐々木 亮一	(株式会社ライト 代表取締役)
小林 昌純	(株式会社コバヤシ精密工業 代表取締役)
渡邊 将文	(株式会社MEMOテクノス 代表取締役)
井熊 直人	(相模原市 環境経済局 創業支援・企業誘致担当部長)
渡貴 隆	(相模原商工会議所 中小企業振興部長兼産業振興課長)

#### 監査役

石川 敏美	
安田 弘幸	(安田弘幸公認会計士事務所 所長)
毛利 則彦	(株式会社横浜銀行 相模原駅前支店長 支店長)
太田 信弘	(株式会社きらぼし銀行 藤沢支店兼湘南台支店 支店長)

SIC-1 Startup Lab. / SIC-2 Creation Lab. / R&D Lab.

さがみはら  
産業創造センター



交通アクセス

- 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）  
相模原インターから約5 km
- 新横浜駅まで約27分
- 新宿駅まで約40分
- 橋本駅南口から徒歩10分（約1 km）
- 横浜駅まで約40分
- 東京駅まで約60分

★お車でお越しの場合

SIC-1へは「西橋本3丁目」交差点方向より、SIC-2へは「橋本高校前」交差点方向よりお越し下さい。（反対方向からは進入できません）

SIC-3 Innovation Lab.



交通アクセス

- 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）相模原愛川インターから3 km
- JR 相模線「上溝駅」から徒歩10分

株式会社さがみはら産業創造センター  
Sagamihara Incubation Center Ltd. (SIC)

SIC-1 Startup Lab. / SIC-2 Creation Lab. / R&D Lab.

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21

SIC-3 Innovation Lab.

〒252-0243 神奈川県相模原市中央区上溝1880番-2

Tel:042-770-9119(代) Fax:042-770-9077

URL <https://www.sic-sagamihara.jp>